

2020
東京フィルの

午後の コンサート。

第85回 休日の午後のコンサート
2020.9.6(日) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

第7回 渋谷の午後のコンサート
2020.9.8(火) 12:00公演／15:00公演
Bunkamura オーチャードホール





©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
ホールに満ちるオーケストラの響きを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

第85回 休日の午後のコンサート

9.6(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Sun. Sep 6, 2020, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

第7回 渋谷の午後のコンサート

9.8(火) 12:00公演 / 15:00公演 Bunkamura オーチャードホール
Tue. Sep 8, 2020, 12:00 Start / 15:00 Start at Bunkamura Orchard Hall

<ウィーンの森で> “In the Woods of Vienna”

指揮とお話 小林研一郎 Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

ナビゲーター 田添菜穂子 Nahoko Tazoe, MC

コンサートマスター 依田真直 Masanobu Yoda, concertmaster

J.シュトラウスII: ワルツ『美しく青きドナウ』Op. 314 (約8分)

J. Strauss II: Waltz "An der schönen, blauen Donau" Op. 314 (ca. 8 min)

J.シュトラウスII、ヨーゼフ・シュトラウス: ピチカート・ポルカ (約3分)

J. Strauss II & Josef Strauss: Pizzicato-Polka (ca. 3 min)

J.シュトラウスII: ワルツ『ウィーンの森の物語』Op. 325 (約12分)

J. Strauss II: Tales from the Vienna Woods Waltz Op. 314 (ca. 12 min)

ベートーヴェン: 交響曲第6番『田園』Op. 68 (約45分)

Beethoven: Symphony No. 6 in F major, Op. 68 (ca. 45 min)

主催: 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人 日本芸術文化振興会
協力: Bunkamura (9/8)

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

In Association with Bunkamura (Sep. 8)



*本公演においては公演中もご入退場いただけます。再入場・途中入場の際には入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

*お帰りの際には、<ご来場者のご氏名・ご住所・電話連絡先>をご記入いただいた入場券はがきをロビーの回収箱に投函してお帰りください。ご協力をお願い申し上げます。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please write your name/address/phone number in the permission post card, and post it in the collection box in the lobby before you leave the concert. We would sincerely appreciate your cooperation.

出演者プロフィール

指揮とお話 小林 研一郎

Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

東京藝術大学作曲科及び指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったことを皮切りに世界的に活動の場を拡げ、2020年4月に80歳（傘寿）を迎えた現在も第一線で活躍を続けている。これまでにハンガリー国立響（現：ハンガリー国立フィル）音楽総監督、日本フィル音楽監督、アーネム・フィル常任指揮者をはじめ、国内外の名立たるオーケストラのポジションを歴任。長年にわたる文化を通じた国際交流や社会貢献によって、ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、同国で最高位となるハンガリー国大十字功労勲章、ハンガリー文化大使の称号を、国内では2011年に文化庁長官表彰、2013年に旭日中綬章が授与された。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル及び名古屋フィル桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、群響ミュージック・アドバイザー、九響名誉客演指揮者、東京文化会館音楽監督、東京藝術大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員などを務める。



©山本倫子

オフィシャル・ホームページ <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

ナビゲーター 田添 菜穂子

Nahoko Tazoe, MC

横浜国立大学経済学部卒業後、東北放送（TBS系列）にアナウンサーとして入社、その後フリーとなり東京に活動の拠点を移す。テレビ、ラジオでニュース番組や情報番組のキャスター、リポーターとして活躍するほか、イギリス留学経験を活かし、日・英二か国語での司会、インタビューも行う。一方で、クラシック音楽をこよなく愛することから、東京フィルをはじめとするオーケストラでのコンサートや学校向け音楽鑑賞教室の司会を数多く担当。NHK-FMやNHKEテレなどでクラシック番組のナビゲーターやナレーターも務める。趣味はフルート、茶道。



プログラム・ノート

解説=柴田 克彦

コバケンの円熟のタクトで奏でられる
“音楽の都”ウィーン郊外の自然

今月の2つの「午後のコンサート」のテーマは〈ウィーンの森で〉。今年80歳を迎えた“炎のコバケン”小林研一郎が、“音楽の都”ウィーン郊外の自然の雰囲気を感じた名作を披露します。

前半は、当地の“ワルツ王”ヨハン・シュトラウスⅡ世の代表作。おなじみのドナウ川や、そのものズバリ「ウィーンの森」といったウィーンっ子たちの憩いの場にちなんだ優美な音楽が、晴れやかな情緒をもたらします。後半は、今年生誕250周年を迎えたベートーヴェンの『田園』交響曲。作曲当時田舎だったウィーン郊外のハイリゲンシュタットの風物を反映したといわれるこの曲は、自然やそこにいる人間の心象などを描いたユニークな交響曲で、これもまたのどかな気分や喜びを与えてくれます。

最近のコバケンとしては若干珍しいウィンナ・ワルツに、演奏を重ねている十八番ベートーヴェンの名曲を加えた幸福感漂うプログラムを、円熟のタクトが導く濃密な演奏で満喫しましょう。



マエストロ“コバケン”が“音楽の都”ウィーンにちなむ名曲をお届けします

©上野隆文

“ワルツ王” シュトラウスII世の ウィнна・ワルツの代名詞ともいえる優雅な音楽



幕開けは、ヨハン・シュトラウスII世 (1825 – 1899) のワルツ『美しく青きドナウ』。ウィーン生まれのJ.シュトラウスII世は、1844年から自らの楽団を率いて活躍し、ヨーロッパ各地やロシア、アメリカにも進出して“ワルツ王”と賞された大家です。500近い作品の中でも有名な本作は、ウィнна・ワルツの代名詞にして、オーストリアの第2国歌ともいえる名曲。1867年、プロイセン王国（主に現在のドイツ）との戦いに敗れたオーストリア＝ハプスブルク帝国の沈滞ムードを回復すべく、ウィーン男声合唱協会の指揮者ヘルベックの依頼で作曲されました。実はこの曲、元々はドナウとは無関係の歌詞が付いた男声合唱曲。しかしそれは聴衆にあまり受けず、約1ヶ月後に現行の管弦楽版に変えて大ヒットしました。なお、ウィーンを流れるドナウ川は青くない上に、タイトルはハンガリー（こちらを流れるドナウ川は青いとの由）の詩人ベックの詩から採られたともいわれています。曲は、弦楽器のトレモロでの開始が印象的な序奏から、5つのワルツが連なる主部を経てコーダ（結尾部）に至る、優雅きわまりない音楽です。

シュトラウス兄弟の合作によるポルカは ピチカート奏法のみで演奏されるユニークな作品

おつぎは、J.シュトラウスII世とヨーゼフ・シュトラウス (1827 – 1870) による「ピチカート・ポルカ」。国際的に活躍したJ.シュトラウスII世は、一時期ロシアの鉄道会社とタイアップして、サンクトペテルブルク近郊のパヴロフスクで夏の公演を行っていました。「ピチカート・ポルカ」はその公演のために書かれた作品。1869年、共同でコンサートを開くために同行した弟ヨーゼフとの合作で生み出されました。ちなみに2つ下の弟ヨーゼフは、1853年に病気の兄の代役を務めたのを機に建築技師から転身し、早世するまでの17年間に300もの作品を残しました。作品の評価は高く、才能は兄以上とも評されています。曲は、弦を指ではじくピチカートだけで奏される遅めのポルカ。斬新なアイディアと愉しく弾む音楽が受けて、初演時から高い支持を獲得し、今では演奏会のアンコール曲としても重用されています。

ウィンナ・ワルツの代表作をもう1曲

長い序奏部から5つワルツが連なる内容充実の傑作

続いては、J.シュトラウスⅡ世のワルツ『ウィーンの森の物語』。『美しく青きドナウ』と並ぶJ.シュトラウスⅡ世の大規模ワルツの代表作です。1868年に初演され、5回もアンコールされたというこの曲、書かれた経緯や背景は今ひとつはつきりしていません。「ウィーン市民の憩いの場でもある美しい緑地帯『ウィーンの森』を描写した作品」、「演奏旅行から半年ぶりにウィーンへ戻ったJ.シュトラウスⅡ世が、いつにも増して高まる地元への愛情を込めて作曲した」などといわれる一方で、「ウィーン周辺の小さな開拓地の人々が苦しむ様子が、その土地の音楽の引用によって表わされている」と記した資料もあります。この曲が通常のワルツと異なるのは、緻密で長い序奏部。民俗楽器ツィターのソロ（多くは弦楽器のアンサンブルで代用されます）で知られる、変化に富んだ音楽です。それに5つのワルツが連なる流麗な主部が続き、序奏を回想する形のコーダで締めくくられます。

ウィーン郊外で書かれたベートーヴェン中期の傑作は

各楽章に自ら言葉を付した「標題交響曲」の元祖的存在

最後は、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770–1827）の交響曲第6番『田園』。1808年、対照的な曲想をもつ第5番『運命』と相前後して作曲され、同年末、アン・デア・ウィーン劇場で同時に初演された中期の傑作です。本作はウィーン郊外のハイリゲンシュタットで主に作曲されており、当地の風物が反映しているといわれています。ちなみにそこは市街地から電車で30分ほど。現在は住宅地ですが、当時はかなりの田舎で、今でも近くに葡萄畑が広がり、グリンツィングに次ぐホイリゲ（ワイン酒場）街にもなっています。この地は、1802年に書かれた「ハイリゲンシュタットの遺書」で抱くシリアスなイメージとは裏腹に、自然を愛したベートーヴェンお気に入りの場所であり、彼が散歩した道なども残されています。



本作は、当初『田園生活の思い出』、その後『田園交響曲』と名付けられました。

これは『運命』とは違ってベートーヴェン本人の命名。彼自身は「描写というよりもむしろ感情の表現である」と語っているものの、第2楽章後半の木管楽器による鳥たちの鳴き声や、第4楽章の雷鳴と嵐など、明確な描写もなされています。

また同時にこの曲は、“不滅の金字塔”と称される9曲で毎回新機軸を打ち出したベートーヴェンの交響曲の中でも、新たな試みが際立った意欲作です。まず全5楽章という構成自体がそうですし、第3～5楽章が続けて演奏される点も当時としては斬新なスタイル。トロンボーンが第4楽章から、ティンパニとピッコロが第4楽章のみ参加するなど、サウンドのピークが終楽章の前に置かれている点も、交響曲としてはユニークです。そして何より、内容を示す具体的な言葉が各楽章に記されて、それに即した音楽が展開される、いわゆる「標題交響曲」の元祖的存在であることが最大の特徴。これらの要素は、ベルリオーズやリストをはじめとするロマン派の交響曲や交響詩に大きな影響を与えました。

第1楽章「田舎に着いたときの愉快的感情の目ざめ」(アレグロ・マ・ノン・トロppo) は、のんびりとした冒頭主題が終始中心を成す牧歌的な楽章。

第2楽章「小川のほとりの情景」(アンダンテ・モルト・モzzo) は、タイトル通りのイメージを描いた穏やかな音楽。終盤に、フルートが“夜うぐいす”、オーボエが“うずら”、クラリネットが“かつこう”の鳴き声を模倣します。

第3楽章「田舎の人々の楽しい集い」(アレグロ) は、他の交響曲でいえばスケルツォに当たる楽章。2種類の田舎舞曲が対比されます。

第4楽章「雷雨、嵐」(アレグロ) は、短いながらも、後世の作曲家にとりわけ影響を与えた迫真の描写音楽。

第5楽章「牧人の歌、嵐の後の喜ばしい感謝の気持ち」(アレグレット) は、幸福感に充ちたフィナーレ。派手に盛り上げることなく、のどかに締めくくられるのも、交響曲としては異例のパターンです。

しばた・かつひこ(音楽ライター)／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」(朝日新書)。

今後のラインナップ

休日

11/22(日)
第86回 休日の午後のコンサート
〈夢見る日々〜いい夫婦の日〉

指揮とお話：円光寺雅彦 ソプラノ：市原 愛*

メンデルスゾーン／劇音楽『真夏の夜の夢』より「結婚行進曲」

J.S.バッハ＝グノー／アヴェ・マリア*

J.S.バッハ／G線上のアリア

マスカーニ／歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』間奏曲

ヘンデル／歌劇『セルセ』より「オンブラ・マイ・フ」*

ベルリオーズ／劇物語『ファウストの劫罰』より「ラコッツィ行進曲」

ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲

ベルリオーズ／幻想交響曲より 第4楽章、第5楽章



©K. Miura



©Takayuki Yoshida

円光寺雅彦 桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ウィーンでオトマル・スウィトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、フルターニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍が続けている。

市原 愛 東京藝術大学を経てミュンヘン国立音楽大学大学院に学び、その後ドイツを中心に欧州各地の歌劇場やオーケストラに客演。国内では東京フィル、N響をはじめ、トリノ王立歌劇場日本公演、錦織健プロデュース・オペラ全国ツアーなどに出演。フィルハーモニー・ド・パリ（フランス）で行われた「久石譲 シンフォニック・コンサート」のソリストを務め、その歌唱力で聴衆を魅了。「NHKニューイヤーパーラ」や「題名のない音楽会」などメディアにも多数出演。

平日

11/25(水)
第8回 渋谷の午後のコンサート
〈あの名曲アルバム〉

指揮とお話：円光寺雅彦 ピアノ：清塚信也*

ベルリオーズ／劇物語『ファウストの劫罰』より「ラコッツィ行進曲」

ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲

ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー*

ボンキエリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」

ベルリオーズ／幻想交響曲より 第4楽章、第5楽章



©K. Miura



清塚信也 5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、桐朋女子高等学校音楽科（共学）を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』で玉木宏演じる「千秋真一」の吹き替え演奏を担当、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビュー。映画、舞台、TVドラマ等で劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、近年では数々のTVバラエティ番組やラジオ番組に出演するなど、マルチピアニストとして活躍。

「平日の午後のコンサート」など10月以降の情報は次のページをご覧ください。今季もマエストロと豪華ソリストたちが織りなす楽しいコンサートが目白押し。引き続きどうぞお楽しみください。



2020シーズン 午後のコンサート 「夢見る頃を過ぎても」

東京フィルでは、ご来場の皆様や出演者の安全を最優先に、演奏会場等での感染拡大防止のための環境整備を行うため、「午後のコンサート」チケットの販売を一時休止しております。追加販売など新たな決定事項がある場合は、随時、東京フィルウェブサイトやダイレクトメール等でご案内をさせていただきます。



問合せ

東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522

(平日10時～18時・土日祝休)

URL www.tpo.or.jp/

渋谷の午後のコンサート Bunkamuraオーチャードホール

第8回 11月25日(水)

〈あの名曲アルバム〉

指揮とお話：円光寺雅彦

ピアノ：清塚信也*

ベルリオーズ／劇的物語『ファウストの劫罰』より「ラコッツィ行進曲」

ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲

ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー*

ポンキエッリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」

ベルリオーズ／幻想交響曲より第4楽章、第5楽章



平日の午後のコンサート 東京オペラシティコンサートホール *託児有

第20回 10月14日(水)
〈夢見る頃を過ぎても〉

指揮とお話：角田鋼亮

ヴァイオリン：前橋汀子*

ワーグナー／楽劇『ニュルンベルクの
マイスタージンガー』より第1幕への前奏曲

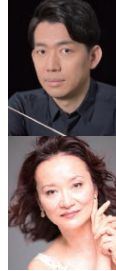
エルガー／愛の挨拶*

マスネ／タイスの瞑想曲*

サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン*

ウェーバー／歌劇『魔弾の射手』序曲

ワーグナー／歌劇『タンホイザー』序曲



休日の午後のコンサート 東京オペラシティコンサートホール *託児有

第86回 11月22日(日)
〈夢見る日々～いい夫婦の日～〉

指揮とお話：円光寺雅彦

ソプラノ：市原 愛*

メンデルスゾーン／劇音楽『真夏の夜の夢』より「結婚行進曲」

J.S. バッハ＝グノー／アヴェ・マリア*

J.S. バッハ／G線上のアリア

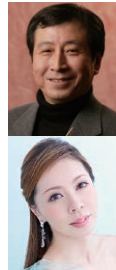
マスカーニ／歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』間奏曲

ヘンデル／歌劇『セルセ』より「オンブラ・マイ・フ」*

ベルリオーズ／劇的物語『ファウストの劫罰』より「ラコッツィ行進曲」

ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲

ベルリオーズ／幻想交響曲より第4楽章、第5楽章



第87回 2021年 1月11日(月・祝)
〈夢のつづき〉

指揮とお話：三ツ橋敬子

スメタナ／連作交響詩『わが祖国』より「モルダウ」

J. シュトラウスⅡ／トリッチ・トラッチ・ポルカ

ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』より第4楽章



Photo Reports 2020年8月のステージより

8月の東京フィルは「午後のコンサート」2公演。今年80歳を迎えたマエストロ小林研一郎の指揮とお話で、「平日の午後のコンサート」ではベートーヴェン・プログラム、3月からの延期公演となった「渋谷の午後のコンサート」ではギタリスト村治佳織さんを迎え、「アランフェス協奏曲」ほか名曲をお届けしました。

第19回 平日の午後のコンサート 〈250オのベートーヴェン〉 8月4日(火) 東京オペラシティ コンサートホール

指揮とお話：小林研一郎
ナビゲーター：田添菜穂子
コンサートマスター：三浦章宏

ベートーヴェン／
劇音楽『エグモント』序曲
交響曲第5番 ハ短調『運命』より第1楽章
交響曲第7番

アンコール：
アイルランド民謡／ダニー・ボーイ



ベートーヴェン「第九」をきっかけに音楽家を志したというマエストロ。引き締まった演奏で「リズムの神化」「舞踏の神化」の異名をとる「交響曲第7番」をお届けしました



ナビゲーターはマエストロとの掛け合いもおなじみのフリーアナウンサー田添菜穂子さん

第4回 渋谷の午後のコンサート 〈コバケンの新世界〉 8月11日(火) Bunkamuraオーチャードホール

指揮とお話：小林研一郎
ギター：村治佳織
コンサートマスター：三浦章宏

ベートーヴェン／劇音楽『エグモント』序曲
ロドリゴ／アランフェス協奏曲*
ソリスト・アンコール：
タレガ／アルハンブラの思い出
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』

アンコール：
アイルランド民謡／ダニー・ボーイ



酷暑が訪れた8月の東京で、ギターの爽やかな音色を届けてくれた村治佳織さん。マエストロ小林とお話もお楽しみいただきました ©寺司正彦

演奏会場の感染対策について

演奏会の再開にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大予防のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。



入場前の手指消毒、間をあけて整列のお願い



入場券(座席番号はがき)の目視確認と、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



ソーシャルディスタンスによる再配席を行い、入場券(座席番号はがき)にご来場者様の連絡先を記入いただき、終演後に回収しております。ご連絡先は公演後1か月間、厳重に保管の後、焼却処分いたします。防疫上の目的以外には使用いたしません。ロビーの混雑を避けるため、ご来場前にご記入をいただけますと幸いです。

法人賛助会員様よりマスクのご寄附をいただきました。

東京フィルをご支援いただいている法人賛助会員の日本ライフライン株式会社(代表取締役社長:鈴木啓介)様からディスプレイマスクを10,000枚ご寄附いただきました。スタッフ・メンバーでの着用、ご来場のお客様への配布など有効に活用させていただきます。この場を借りて御礼申し上げます。



写真=三浦興一

奇跡のホルンアンサンブル「Japan Hron Sound」CDリリース!

NHK交響楽団首席ホルン奏者・福川伸陽氏の発案・呼びかけで、日本各地のプロ・オーケストラのホルン奏者38名が集結し奇跡のホルンアンサンブル「ジャパン・ホルン・サウンド」が誕生!

管楽器専門店ドルチェ楽器の各店舗、ドルチェ楽器 楽天市場にて好評発売中です。



指揮: 秋山和慶

出演: 東京フィルホルン奏者…磯部保彦、齋藤雄介、高橋臣宜(以上、首席)、田場英子、豊田万紀。ほか、神奈川フィル、群馬響、新日本フィル、東京響、東京シティ・フィル、東京都響、日本フィル、読売日響、NHK響の奏者

曲目: ワーグナー(福川伸陽 編)『ワルキューレ』より「ワルキューレの騎行」

R.シュトラウス(小林健太郎 編)『アルプス交響曲』

久石譲(大橋晃一 編)『風の谷のナウシカ』より「鳥の人〜Ending〜」

福島弘和 瓦礫の城

ブルックナー(近藤望 編) 交響曲第8番 第4楽章

菅野よう子(三村総撤 編) 花は咲く ほか

価格: 3,300円(税込)

問合せ: ドルチェ楽器東京店03-5909-1771 ほか、ドルチェ楽器名古屋店、大阪店、楽天市場 管楽器専門店ドルチェ楽器(<https://item.rakuten.co.jp/dolce-webshop/10000923/>)で発売中

ご支援の御礼とお願い

今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2月下旬より東京フィルが出演する演奏会の全てが中止・延期となりました。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。そのような中、たくさんの励ましのお言葉とともに、中止公演のチケット払戻し辞退によるご寄附や、銀行振込等による温かいご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。

6月より主催公演は再開したものの、今後の演奏会も、感染症拡大防止の観点から、当面の間はチケットの販売数等、規模を縮小しての開催が見込まれております。

皆様のご寄附が大きな力となります。引き続きのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただけますと幸いです。1万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会（本冊子19ページ）も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行 (郵便振替)	00120-2-30370	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
三井住友銀行・ 東京公務部(096)	普通預金 3003239	

※ 寄附金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入して、下記送付先へご送付ください。寄附申込書の書式については、下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。

寄附申込書のダウンロードはこちらから

https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【寄附申込書 送付先／お問合せ】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階

Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp

Tel 03-5353-9521 (土日祝日を除く10時～18時)

新秋の候、時下いっそうご壮健のこととお喜び申し上げます。
 残暑を凌ぐような清々しいハーモニーをご堪能ください。
 引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、
 法人並びに個人(パートナー会員)の皆様のご寄附により支えていただいております。
 ここにそのご芳名を掲げ、改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー (敬称略)

ソニー株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員 (五十音順・敬称略)

(株)IHI	代表取締役社長 井出 博	(株)インターテキスト	代表取締役 海野 裕
(株)アイエムエス	取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株)	代表取締役社長 片野坂 真哉
相澤内科医院	理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ	代表取締役社長 安齋 尚志
アイシシステム(株)	代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	桜美林大学	総長 佐藤 東洋士
(株)アシックス	代表取締役会長CEO 尾山 基	大塚化学(株)	特別相談役 大塚 雄二郎

(株) オーディオテクニカ	代表取締役社長	松下 和雄
(公財) オリックス宮内財団	代表理事	宮内 義彦
花王(株)	代表取締役 社長執行役員	澤田 道隆
カシオ計算機(株)	代表取締役社長	樫尾 和宏
キャンノン(株)	代表取締役会長兼社長 CEO	御手洗 富士夫
(株) グリーンハウス	代表取締役社長	田沼 千秋
(株) ケイブ	取締役会長	高野 健一
(医) 浩仁会 矢田眼科医院	理事長	矢田 浩二
コスモエネルギーホールディングス(株)	代表取締役社長 社長執行役員	桐山 浩
サントリーホールディングス(株)	代表取締役社長	新浪 剛史
信金中央金庫	理事長	柴田 弘之
新興和製薬(株)	代表取締役	田中 めぐみ
新菱冷熱工業(株)	代表取締役社長	加賀美 猛
(株) J.Y.PLANNING	代表取締役	遅澤 准
(株) 滋慶	代表取締役社長	田仲 豊徳
(株) ジーヴァエナジー	代表取締役社長	金田 直己
ジューテックホールディングス(株)	代表取締役会長	足立 建一郎
菅波楽器(株)	代表取締役社長	菅波 康郎
相互物産(株)	代表取締役会長	小澤 勉
ソニー株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
ソニー生命保険(株)	代表取締役社長	萩本 友男
(株) ソニーミュージックエンタテインメント	代表取締役社長CEO	村松 俊亮
(株) 大丸松坂屋百貨店	代表取締役社長	澤田 太郎
高砂熱学工業(株)	代表取締役社長	小島 和人
(株) タクト	代表取締役	苗代 政治
都築学園グループ	総長	都築 仁子

(株) テクノスジャパン	代表取締役社長	吉岡 隆
東急(株)	取締役社長	高橋 和夫
東京オペラシティビル(株)	代表取締役社長	三和 千之
東レ(株)	代表取締役社長	日覺 昭廣
トッパン・フォームズ(株)	代表取締役社長	坂田 甲一
トヨタ自動車(株)	代表取締役社長	豊田 章男
DOWAホールディングス(株)	代表取締役社長	関口 明
(株) ニチケアパレス	代表取締役	齊藤 正俊
(株) ニフコ	代表取締役社長	山本 利行
日本ライフライン(株)	代表取締役社長	鈴木 啓介
(株) パラダイスインターナショナル	代表取締役	新井 秀之
富士電機(株)	代表取締役社長	北澤 通宏
(株) 不二家	代表取締役社長	河村 宣行
(株) プライムステーション	代表取締役	浅田 亨
丸紅(株)	取締役会長	國分 文也
(株) 三井住友銀行	頭取CEO	高島 誠
三菱商事(株)	代表取締役社長	垣内 威彦
三菱倉庫(株)	相談役	宮崎 毅
(株) 三菱UFJ銀行	特別顧問	小山田 隆
(株) 明治	代表取締役社長	松田 克也
森ビル(株)	代表取締役社長	辻 慎吾
ヤマトホールディングス(株)	代表取締役社長	長尾 裕
(株) 山野楽器	代表取締役社長	山野 政彦
ユニオンツール(株)	代表取締役会長	片山 貴雄
楽天(株)	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
(株) リソー教育	取締役会長	岩佐 実次

後援会員

欧文印刷(株)	代表取締役社長	和田 美佐雄
(有) オルテンシア	代表取締役	雨宮 睦美
(医) カリタス菊山医院	理事長	加藤 徹
(株) 京王エージェンシー	代表取締役社長	岡村 達矢
(医) だて内科クリニック	理事長	伊達 太郎
(宗) 東京大仏・乗蓮寺	代表役員	若林 隆壽
(一社) 凸版印刷三幸会	代表理事	足立 直樹

(株) 日税ビジネスサービス	代表取締役会長兼社長	吉田 雅俊
富士通(株)	代表取締役社長	時田 隆仁
本田技研工業(株)	代表取締役社長	八郷 隆弘
三菱地所(株)	執行役社長	吉田 淳一
三菱重工業(株)	取締役社長	泉澤 清次
三菱電機(株)	執行役社長	杉山 武史

ご支援のお願い

2020年3月、東京フィルハーモニー交響楽団は創立109年を迎えました。

1月に新シーズン開幕を迎えた東京フィルは、1月から12月までの一年を通じて、皆様の暮らしと共に響きあう音楽をお届けし、心豊かな社会へと繋ぐ役割を担います。また、定期演奏会や「午後のコンサート」、特別演奏会や提携都市公演ほか多様な音楽活動を通して、国際的に活躍する演奏家や将来を嘱望された若手演奏家らと共に様々な作品に取り組み、より広く多くの皆様にオーケストラの価値を認知いただけるよう尽力いたします。そして、日本の芸術文化発展に寄与すべく、多様化するグローバルな社会において文化交流の架け橋となるよう、より一層努めてまいります。

是非とも皆様方からお力添えを賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

ご寄附会員の種別

種別		年会費1口
オフィシャル・サプライヤー		詳細はお問い合わせください。
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラプソディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリユード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「賛助会デスク」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当: 星野^{かのまた}鹿文)

電話: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

レジデント・コンダクター
Resident Conductor

渡邊 一正
Kazumasa Watanabe

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

柄本 三津子☆
Mitsuko Tochimoto

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

戸上 真里◎
Mari Togami

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水島 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

山内 祐子☆
Yuko Yamanouchi

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

黒沢 誠登
Makoto Kurosawa

佐藤 実江子
Mieko Sato

高木 祐香
Yuuka Takagi

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴィオラ
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michiyo Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔○
Daisuke Kato

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harp
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	磯部 保彦◎ Yasuhiro Isobe	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	宮原 真弓 Mayumi Miyahara
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柊一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	今井 彰 Akira Imai	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarians
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	三谷 真紀 Maki Mitani	大東 周 Shu Ohigashi	平田 慎 Shin Hirata	武田 基樹 Motoki Takeda
石川 剛 Go Ishikawa	小栗 亮太 Ryota Oguri	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	山内 正博 Masahiro Yamauchi	
大内 麻央 Mao Ouchi	熊谷 麻弥 Maya Kumagai		田場 英子 Eiko Taba		ステージマネージャー Stage Managers
太田 徹 Tetsu Ota	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	テューバ Tubas	
菊池 武英 Takehide Kikuchi	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	チョ・スンホ◎ Sungcho Cho	豊田 万紀 Maki Toyoda	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki	中村 元優 Motomasa Nakamura	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	古野 淳 Jun Furuno	荻野 晋 Shin Ogino	大田 淳志 Atsushi Ota
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa		万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山内 研自 Kenji Yamanouchi	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	古谷 寛 Hiroshi Furuya
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	フルート Flutes	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto		
	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito		川田 修一◎ Shuichi Kawata	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioaka	ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	高野 和彦◎ Kazuhiro Takano	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	下払 桐子 Kiriko Shimobara	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	重井 吉彦 Yoshihiko Shigei	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
	名雪 裕伸 Hironobu Nayuki	井村 裕美 Hiromi Imura	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa	前田 寛人 Hirohito Maeda	船迫 優子 Yuko Funasako	
		森 純一 Junichi Mori		古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュペラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バットストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2011, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrated its 100th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>



©上野隆文

役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	河野 啓子	佐野 恭一	長池 陽次郎	細洞 寛
池田 敏美	小樽 敦子	近藤 勉	清水 真佐子	長岡 愼	本田 詩子
糸井 正博	小山 智子	今野 芳雄	瀬尾 勝保	長倉 穰司	松澤 久美子
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	齊藤 匠	高岩 紀子	新田 清枝	湊 貞男
岩崎 龍彦	加藤 明広	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	山屋 房子
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 正雄	竹林 良	野仲 啓之助	吉田 啓義
上野 眞行	金崎 真由美	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	玻名城 昌子	米倉 浩喜
生方 正好	川人 洋二	桜木 弘子	田中 千枝	福村 忠雄	脇屋 俊介
大兼久 輝宴	木村 友博	笹 翠	田村 武雄	藤原 勲	
大和田 皓	黒川 正三	佐々木 等	戸坂 恭毅	細川 克己	

〈発行日〉2020(令和2)年9月6日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 劇) 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC